



内モンゴル自治区の砂漠
緑化への意気込みを語る
藤井さん

中国の砂漠に ポプラ植林へ

廿日市の藤井さん

廿日市市佐方の寝具
店経営藤井信輝さん
(66)が、中国・内モン

ゴル自治区のクブチ砂
漠で、ポプラを植林す
るボランティアに参加
する。

教委などもプラネタリ
ウム作りをバックアッ
プ。今月7日夜には、
夏の星座や天体望遠鏡
について学ぶ「星をた
のしむ会」を町

取引のある大手寝具
メーカー、西川産業(東
京)のキャンペーンに
協力する。「植林隊」
の一員として13日出
発。クブチ砂漠の一角
にある恩格貝おんかくはいを訪ね、
14、15日にポプラ約8
00〜900本を植え
る。

民会館で開き、
地元の住民たち
約200人が参
加した。

内モンゴル自治区
は、毛布の原材料とな
るカシミヤの産地。急
激な砂漠化を食い止
め、産地に緑を取り戻
そうと、西川産業は2
006年から植林活動
を続けている。

完成したプラ
ネタリウムは9
月に第4小体育
館で公開する。
山口君は「図鑑
に載っているよ
うな星空を見る
のが夢。みんな
で力を合わせて
実現させたい」
と意気込んでい
る。(榎本直樹

藤井さんはこれまで
苗木の購入や植林費用
の支援をしており、「植
林は何十年先の将来を
見据えた活動。業界だ
けでなく、幅広く関心
を持ってもらいたい」
と話している。

天体望
生たち

